

校訓 至誠

最高のまごころ

育成する力：真理探究、勤労愛好、責任を重んじる、自主・協同
 学校教育目標：夢や志を抱き 自立して未来を生き抜ける
 ころ豊かな人づくり

朝来市立生野中学校 令和3年7月5日

生野町真弓10番地1 TEL 679-3063

HP: <http://www.asago-city.ed.jp/ikuno-jhs/>



小中合同あいさつ運動(5/31~6/4)

生徒会と児童会合同のあいさつ運動をメインホール前で実施しました。朝からすがすがしい挨拶声が響き渡りました。



生野踊り講習会(6/7・14、7/5【3回】)

県指定「伝統文化の学びの充実事業」を受け、生野町の伝承文化「生野踊り」に全校生が挑戦します。講師に生野町在住の太幸五朗様(1区)、松本みゆき様(2区)をお招きして3回の講習会を受けて、次代へと伝承していきます。また、発表会として、本年度の体育祭(9/10【金】予定)に生演奏によるお披露目を企画しておりますので、地域の皆様もどうぞご参加ください。

「GIGAスクール構想」って、何?

令和2年度、文部科学省等が義務教育段階において、児童生徒一人一人が情報端末(タブレットなど)を持ち、現在の国際化や情報化社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、さまざまなICT機器の整備に取り組みました。

<整備内容>

- ①生徒一人一台のWindows版タブレットが導入されました。
- ③授業を行う普通教室、特別教室、体育館等に高速のWi-Fi環境が整備されました。
- ④普通教室、特別教室に大型提示装置(モニターなど)が設置されました。

<1人1台タブレット端末の活用により充実が期待できる学習>

「1人1台端末」を使った学習のイメージ図

AIなどを活用したドリル

効果
○習熟度に応じた学習の実現
○学習履歴の活用で効果的な指導

遠隔・オンライン学習

効果
○学習の幅を広げる
○学習機会の確保

学校が変わる～先端技術や教育データが活用される教育現場～

協働学習ツール

効果
○様々な状況に応じた声掛けや児童生徒が
お互いの考えの比較や議論をすることで活発化

デジタル教科書・教材

効果
○動画・アニメーションなどの活用による
興味関心の喚起



<生野中学校では>

5月26日(水)生徒は整備されたタブレットを家庭に持ち帰り、夕刻に学校(教諭)と生徒の双方向によるオンライン授業の練習を実施しました。その結果、全ての家庭とつながることができました。今後、通常時においてもタブレットを持ち帰りを前提に、いかなる状況下においても、タブレットの有効活用により学びの保証につなげてまいります。

「花を育て、心を育む」

花と緑の郷土づくりとして、県立フラワーセンターから花の苗(サルビア30ポット・ポチュラカ18ポット・マリーゴールド30ポット)をいただきました。保健・美化委員会が苗の移植を行い、花作りを行っています。今年は、ひまわりにも挑戦し、校門に大輪のひまわりが咲くようにしています。



<7月の主な行事予定> *以下は、変更の可能性があります。その都度HP等で公開

2日(金)	部活動壮行会、部活参観・懇談会
6日(火)	1年生「鉱石の道探訪」
8日(木)	2年生「ふるさと生野再発見」
9日(金)	お魚講習会
13~15日	期末保護者面談
20日(火)	終業式

☆☆ 但馬中学校総合体育大会 ☆☆
 <卓球>7/10・17日【豊岡・八鹿総合】
 <テニス>7/10・11日【神美台公園】
 <バレー>7/17・18日【出石・但東中学】
 *観戦については、種目により状況が異なります。